LGBTQ+
映画上映会＆トークイベント



上映作品

**「愛で家族に
～同性婚への道のり」**

2020年/台湾/85分

台湾は、2019年にアジアで初めて同性婚の法制化を実現しました。この映画は、3組の同性婚カップルが家族として暮らす日常をフィーチャーしながら、台湾が同性婚の実現に向けてどのような道のりをたどったのかを描くドキュメンタリー映画です。

参加無料

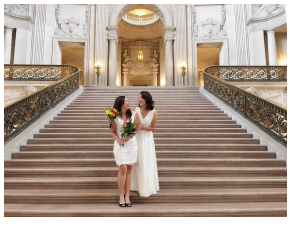
日時

11月7日(土)13:30～15:30

場所

やわたメディカルセンター 多目的ホール
石川県小松市八幡イ12-7

ゲスト



金沢レインボープライド共同代表
ダイアナ・フーン　氏

金沢レインボープライド理事
直海 千夏　氏

プロフィール

シンガポール出身のダイアナと、石川県出身の千夏は、2013年に出会いました。遠距離恋愛から始まった二人は、言葉や文化の違いを越え、お互いを理解し、支え合いながら関係を育み、2016年、アメリカ・サンフランシスコで結婚しました。今年、結婚10周年を迎えます。それまで築いてきた海外での生活をいったん手放し、2018年、千夏の生まれ故郷であり、二人にとって大切な場所である石川県で、新しい日本での人生を始めることを決意しました。二人で旅行会社を立ち上げ、石川・金沢の魅力を国内外へ伝える活動を始めました。その後、誰もが自分らしく、安心して暮らせる地域をつくりたいという思いから、仲間たちとともに「金沢レインボープライド」を立ち上げました。現在は、カフェや宿泊施設の運営を通して、さまざまな人が出会い、つながり、そして「ほっとできる」場所づくりにも取り組んでいます。また、二人は野々市市パートナーシップ宣誓制度の第1号カップルとして、愛する犬や猫たち、そして大切な義母を含む家族とともに、野々市市で暮らしています。石川県では、家族のように温かく支えてくれる素晴らしい人たちにも恵まれ、幸せな日々を過ごしています。二人にとって石川は、千夏の故郷であるだけではありません。今ではダイアナにとっても、心から*「ただいま」*と言える、大切な故郷になりました。これからも、二人の経験を力に変え、多様な人が自分らしく生き、出会い、つながることのできる地域づくりに取り組んでいきます。



公益社団法人Marriage for All Japan結婚の自由をすべての人に　理事/認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ代表/一般社団法人 work with Pride 代表/一般社団法人金沢レインボープライド　共同代表/一般社団法人NOTOTO.共同代表/NPO法人公益連盟　理事

松中　権　氏

プロフィール

1976年、金沢市生まれ。ゲイ当事者。2000年9月に一橋大学法学部卒業後、2001年4月に電通に入社。海外研修制度で米国ニューヨークのNPO関連事業に携わった経験をもとに、2010年、NPO法人を仲間たちと設立。2016年、第7回若者力大賞「ユースリーダー賞」受賞。2017年6月末に16年間勤めた電通を退社し、二足のわらじからNPO専任代表に。LGBTQ＋と社会をつなぐ場づくりを中心とした活動に加え、全国のLGBTQ+のポートレートをLeslie Keeが撮影する「OUT IN JAPAN」や、2019年からは結婚の平等（同性婚）の法制化、2020年を起点としたプロジェクト「プライドハウス東京」等に取り組む。 NHKドキュメンタリー番組「カラフルファミリー」が話題に。東京大学総長室アドバイザー。
2024年1月1日、石川県にて令和6年能登半島地震を経験し、翌日1月2日に地元の仲間たちと令和6年能登半島地震・民間支援事務局を立ち上げて、企業や団体からの支援物資の受け入れと現地へのお届けなどを開始する。その後、民間支援団体と避難所のマッチングや、著名人（MISIA、SmileUp、ネプチューン等）や地元シェフと連携した避難所での炊き出しなどを継続的に行う。それらの活動をベースに、中長期的な能登復興を支援する一般社団法人NOTOTO.を2024年4月11日に設立し、共同代表に。

［主催］やわたメディカルセンター［共催］公益社団法人Marriage For All Japan -結婚の自由をすべての人に-［後援］小松市/小松市教育委員会
一般社団法人金沢レインボープライド